

「ボランティアスキルアップセミナーフォローアップ研修」

★事業の概要★

事業のねらい

子どもとの関わり方を学ぶとともに、安全管理に必要な知識や技術を身につけることによって、施設ボランティアとしての資質の向上を図る。

期 日

平成22年 7月24日(土)～ 7月25日(日)

会 場

国立大雪青少年交流の家

対 象 者

高校生以上の青年

参加者数：参加募集人数

17名（教育関係者5人、一般2人、大学生5人、高校生5人）：15名

講 師

田中住幸氏（NPO法人あそベンチャースクール 代表理事）
国立大雪青少年交流の家職員

日 程

		1300	1330	1430	1830	1930	2030	2200
7/24 (土)		受付	開会式	①子どもと遊ぶには	②ネイチャーゲームから学ぶ子ども指導の極意！	夕食・休憩	③私たちがゲームを進めるなら	入浴 休憩
7:15 7:30 9:00		1200 1300		1400 14:30				
7/25 (日)	つどい	朝食	④万が一に備えよう！安全管理と救急法	昼食・休憩	⑤子どもに信頼されるには	閉会式	解散	

★プログラム紹介★



①「子どもと遊ぶには」

屋内でのゲームを体験しながら、子どもと活動するときの留意点などについて学びました。



②「ネイチャーゲームから学ぶ子ども指導の極意」

ネイチャーゲームを行うことを通して、子どもを指導するポイントについて学びました。



③「私たちがゲームを進めるなら」

ネイチャーゲームについてふりかえることで、子どもと体験活動を進める意義や心構え、留意点について話し合いました。



④「万々に備えよう！安全管理と救急法」

田中住幸氏を講師に招き、野外での活動などにおける安全管理に必要な知識や技術を学びました。



⑤「万々に備えよう！安全管理と救急法」

田中住幸氏の指導の下、基本的なファーストエイドであるケガなどへの対応について実際に体験し、理解を深めました。



⑥「子どもに信頼されるには」

2日間の研修についてふりかえり、子どもに信頼されるために必要なことについてグループや全体で情報を共有しました。

企画・運営のポイント

- ① ボランティアスキルアップセミナーPART 1を受け、子どもとの関わり方や、安全管理の知識・技術を身につけられるよう、ボランティアの資質の向上にねらいをしばってプログラムを企画した。
- ② ゲームや応急処置の方法を体験しながら学ぶ機会を多く設定して、実際にボランティアとして活動する場面を想定できるように配慮した。
- ③ 野外活動について高度な技術を持つ田中住幸氏を安全管理の講師に招き、参加者がリスクマネジメントについての理解を深められるよう図った。

事業を終えて(成果・課題)

- ① 一日目は子どもの指導について、二日目は安全管理について集中的に学んだことで、参加者が指導力、安全管理能力について高めることができた。
- ② 理論ではなく実習を中心にプログラムを進めたことで、現場で活かせる技術を多く身につけてもらうことができた。
- ③ 参加者に、これまでに学んできたボランティアに必要な知識や技術を生かしていける場を提供していく必要がある。